

My City Kawaguchi マイシティかわぐち



3/21(祝)～5/12(日)

春の企画展「絵画展...なのか?」

一般的な絵画展のイメージを覆し、思わず絵画とは何かを考えてしまう企画展をアートギャラリー・アトリアで開催。訪れたかたは、ちょっと不思議な作品を楽しみながら鑑賞していました。



3/28(木)

生涯学習プラザ・ ワークファンルーム開所式

婦人会館と青少年会館が全面改築され、産業労働施設ワークファンルームを併設した生涯学習プラザとして開館しました。



4/2(火)

仲町たたら荘・仲町東保育所開所式

仲町たたら荘と旧南町保育所が複合施設として、新たに開所。園児がくす玉開きや歌で、新しい施設のスタートを祝いました。

4/16(火)・17(水)

新社会人パワーアップセミナー

中央ふれあい館で開催。市内の企業に就職した新社会人87人が名刺交換、敬語の使い方、電話対応など、さまざまなシーンで活用できる接遇とビジネスマナーを学びました。





みんなでつくる 川口の元気

vol.55

みなさん、こんにちは。

今月から元号が「令和」に改まり、いよいよ新しい時代が幕を開けました。本市にとっても、市民の誰もが互いに思いやりを持って安心して暮らすことができ、文化が生まれ育つような明るい時代となるよう、さまざまな施策に取り組んで参ります。

さて、今回も今年度新たにオープンした施設の中から、県内初の公立夜間中学である「芝西中学校陽春分校」を紹介します。

本校は4月16日に入学式を行い、77名が入学しました。校舎は旧県陽高校の陽春会館を暫定利用しますが、今年度から旧芝園小学校校庭で新校舎の建設工事に着手し、令和3年4月に移転する予定です。

夜間中学は、そもそも戦後の混乱期に義務教育課程を修了できなかったかたのためのものでしたが、現在は、不登校などさまざまな理由により十分な教育を受けられないまま卒業されたかたの学び直しの場や外国籍のかたへの支援など、多くの役割が期待されています。

これまで、全国には8都道府県に31校の夜間中学がありましたが、文部科学省は平成28年のいわゆる教育機会確保法の成立を受け、各都道府県に1つの設置を目指す方針を掲げました。本市は外国人住民が約3万5000人で全国3位(注1)であり、今後も増加が見込まれることから、ますます支援が重要と考え設置を決断しました。



この陽春分校が新時代の夜間中学として、多くの皆さんが夢や希望を持って将来を描くことができる学校となるよう、今後も全力でバックアップしていきます。

川口市長 奥ノ本 信夫

(注1)法務省在留外国人統計(平成30年6月末現在)

県内初の公立夜間中学校が開校



4/8(月)

川口市立高等学校入学式

全日制・定時制合わせて547人が入学式を迎えました。新入生は大きな希望を胸に、晴れやかな気持ちで高校生活をスタートさせました。



4/16(火)

夜間中学「芝西中学校陽春分校」入学式

県内初となる公立夜間中学「芝西中学校陽春分校」の入学式が開催されました。10代から80代までの幅広い年齢の新入生が、それぞれの目標に向かって新たに歩み始めました。